

家具転倒防止
マット寄贈 子どもの安全守りたい

松井市長から感謝状を
贈られる小玉社長

プロセブン

広島市の松井一實市長は14日、プロセブン(大阪市天王寺区、06・6191・3810)の小玉誠三社長へ感謝状を贈った。転倒防止マット(3136万円相当)の寄贈に対するもので、広島市は地震災害に備え、

広島市から感謝状

マットを市立の幼稚園、小、中学校へ配った。寄贈された転倒防止マットは1万4000袋(7万枚)。家具などの下に敷けば地震の際に転倒しにくくなるという。松井市長は「震度7クラスの地震でも家具などが倒れないと聞いている。子どもたちの安心、安全に役立つ。感謝申し上げます」と礼を述べた。これに対して小玉社長は「神戸の地震でタンスが倒れるのではなく、飛ぶ状態だったと聞き開発した。広島の子どもたちの安全につながればうれしい」と話した。

(広島)